



中期経営計画2030

FY2027-FY2030

あらゆる価値を解放し、
ココロ震える体験を世界に。



※FY2026の営業利益・営業利益率は、調整後営業利益をもとに算出しています。

当社を取り巻く環境はここ数年で大きく変化

マンガ市場において、成熟期を迎える国内と成長期を迎える海外、いずれもIP価値最大化が重要

国内市場

成熟・競争激化

- 市場規模は伸びているものの、需要が一服し、**成長スピードは鈍化**
- 「マンガを当たり前で電子で読むこと」が定着し、**新規参入プレイヤーが増加**
- ユーザー獲得競争が激化し、**単純な売上の追及から収益性重視への転換**とマンガだけではない**IPの領域拡大**が求められる

✓ 収益性の改善 + IP領域(幅)拡大

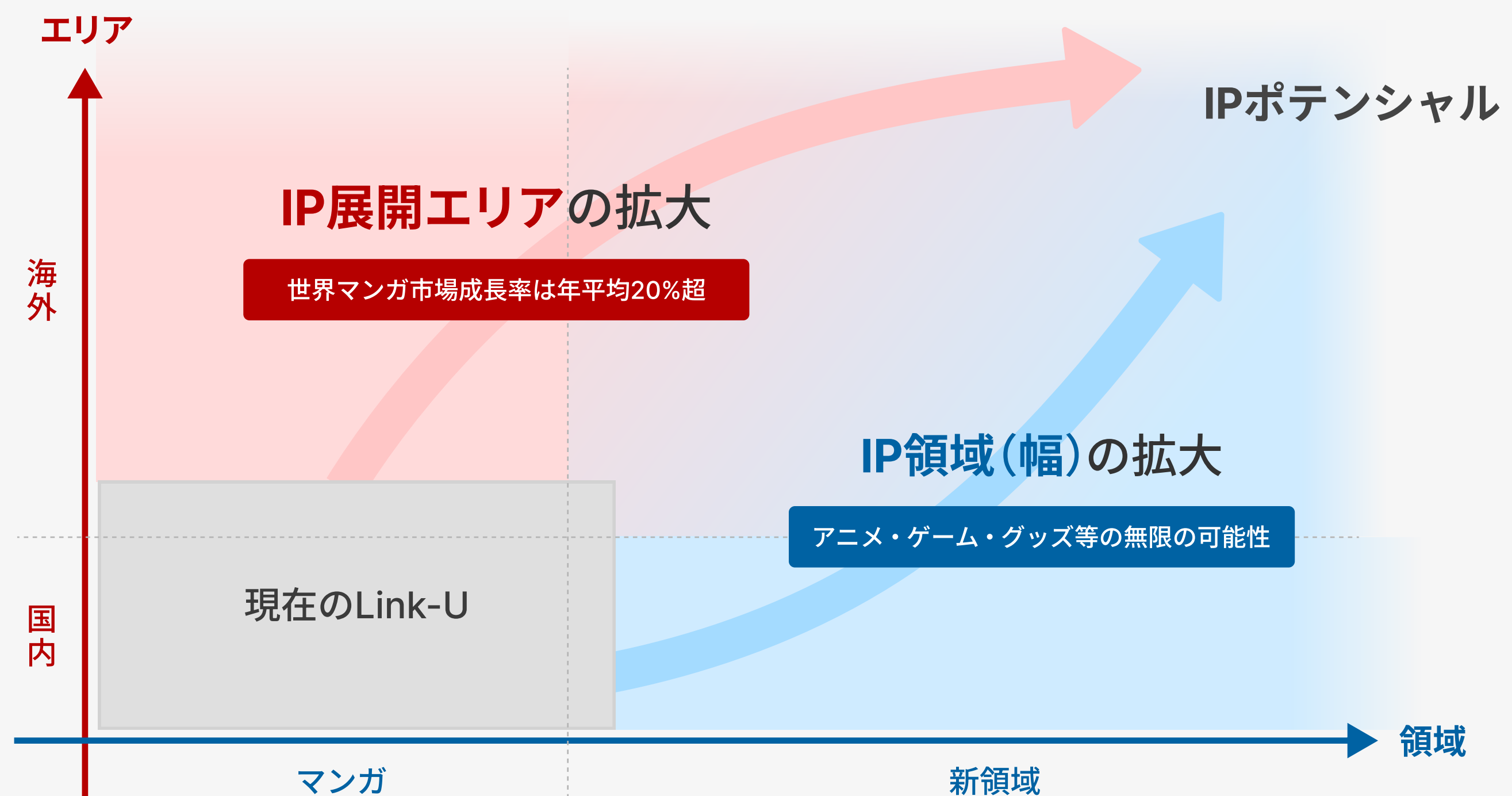
海外市場

需要増加・成長期

- 動画配信ブームを契機に、世界中の若年層視聴者が大量の**日本アニメへ容易にアクセス可能に**
- 一部で人気だった**日本発IPコンテンツ**が、世界的に**熱狂的な支持を集めるコンテンツに進化**
- アニメ人気を起点とし、**原作マンガや関連IPへの需要が世界的に急増**しており、圧倒的な成長ポテンシャルを秘めている

✓ エリア拡大によるIP価値最大化







本資料は、当社グループの財務情報、経営指標等の提供を目的としておりますが、内容についていかなる表明・保証を行うものではありません。本資料のいかなる情報も、当社の株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。

本資料に掲載されている当社グループの業績見通し、計画、戦略などは、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した、将来の業績に係る見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新又は改訂を行う義務を負うものではありません。